

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 観光課

担当名: DMO支援・観光振興担当

内線: 3955

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B53	戦略的広域観光推進費		一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令				宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	SDGsゴール
				分野施策	040835	観光の振興	SDGsターゲット		
1 事業概要			5 事業説明						
<p>観光で地域の「稼ぐ力」を引き出し、観光地経営の舵取り役を担う観光地域づくり法人(DMO)である「(一社)埼玉県物産観光協会」を支援する。</p> <p>また、花、川、ゆるキャラ、グルメ、地酒、歴史など多彩な観光資源を活用し「新しい埼玉観光」を創造・PRすることにより、戦略的な広域観光を推進する。</p> <p>(1) DMO体制強化事業 事務費の節減により生じた執行残の減額 △659千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア DMO体制強化事業 85,113千円</p> <p>イ データ分析に基づく戦略プロモーション事業 8,800千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア DMO体制強化事業</p> <p>(ア) 専門職員の配置・日本版DMO運営体制の強化</p> <p>(イ) プロモーション・一元的な情報発信</p> <p>(ウ) 観光人材育成</p> <p>(エ) HP多言語化、メディアミックスによる情報発信</p> <p>イ データ分析に基づく戦略プロモーション事業</p> <p>(ア) 各種調査結果をDMOに集約し、県・DMO・委託事業者で整理・分析</p> <p>(イ) 分析結果を市町村等へ提供し、各地域の観光施策に反映</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>物産観光関連産業や多様な関係者のネットワークによる「観光地経営」に向けた取組を促進する。また、平成29年度に策定した物産観光戦略に基づき、人材育成等を通じて、観光により地域の「稼ぐ力」を引き出していく。</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>事務費の節減により生じた執行残の減額</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 事業者0									
3 地方財政措置の状況 普通交付税措置 観光及び物産振興費 観光及び物産振興費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千人×3.5人=33,250千円									
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額	
決定額	△659	国庫支出金					△659	93,913	
現計額	94,572	19,950					74,622		